

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



おのが身をいたはる如く他人の身を
いたはる心に神やどるなり

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作

灰釉茶盃「出雲火のご用」

月の輪台土＋元庵敷土＋出雲神社御砂／月の輪台秋釉＋出雲神社梅釉

人群万類が仲良く、大和合して

東京宣教センター長 橋本伸作

「神は万物普遍の霊にして人は天地経綸の主体なり。神人合一して茲に無限の権力を發揮す」(大本教旨)

神霊の気は、宇宙の隅々まで充滿し、万物すべてが活かされています。ところが、いくら神さまが万能でも、この世は物質の世界。霊のご存在では、本来の権力(神徳)を發揮することができません。

例えば、大本の神殿には太鼓が置かれています。太鼓がどんなに立派でも、置いてあるだけでは少しも音を奏でません。人が撥で太鼓を打つことよって、はじめて音が鳴ります。これが神人合一の姿であり、奏でられた音こそ無限の神徳ではないでしょうか。

この太鼓と同様、神さまがこの現界で本来の権力を發揮するためには、人間の働きが欠かせません。人間を主体とし、人間の働きがあつてはじめて無限の神徳を發揮され、この世を万民和樂の、みろくの世にしていかれるのです。

では、神人合一するためには、どうすれば良いのでしょうか。

「神界には神様が第一の力であり、便りであるが、現界では人間こそ吾等々を助くる誠の生きたる尊い神様である」(霊界物語)

そうです。この世では、人間こそが生きたる尊い神さまなのです。人を敬い、仲良く、大切に、和合することは、つまり、神さまを敬い、神さまと一致することにつながる。人間だけではない、一さいの動物も植物も、みな我々のためには必要な力であり、たのみの杖であり神の断片です。人群万類すべてを大切にし、天地のご恩に感謝し、大和合することこそ、神人合一に繋がっていくのではないのでしょうか。

しかし、この世は天国と地獄が一緒くたに存在しています。善を思えば善となり、悪を思えば悪となります。人を憎んだり、侮つたり、怒らせたり、苦しめたり、傷つけたりすることは、悪霊と一致してしまふことになり、神人合一から遠ざかってしまいます。

だからこそ教主さまは、人群万類が仲良く、大和合するように、繰り返しお諭しいただいているのではないのでしょうか。



東光苑月次祭 成人式典を執行

1月東光苑月次祭・成人式典は1月14日午前10時30分から、齋主・椎野恭三祭務課長のもと執行され220人が参拝した。写真左上。

祭員は東京主会が、伶人は二絃の会関東支部、大本神論拝読を渡邊弘子茨城主会長が、東光庵では添釜が開かれ高野社中が担当した。

祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつ、引き続き成人式典で、新成人の中土井晃さん（茨城県在住・福山分苑）が紹介された。始めに石井宣江直心会関東教区連合会常任委員から祝辞と記念品が授与され、穴井賢太郎大本青年部長が祝辞、ついで中土井さんが答辞を述べた。続いて、大本金剛会による祝言「暁山雲」の奉納。その後、新成人は添釜に入席した。写真左下。その後、関東教区青年部主催による「祝賀会」が行われた。また、2階ロビーでは、青松会によるバザーが行われた。



東光苑 春季祭式講習会

- 日時** 3月23日(土) 午前9時(受付) ~ 25日(月) 午後4時閉講
- 会場** 大本東京本部・東光苑
- 内容** ○初級クラス 基本作法から月次祭ができるまで
○中級クラス 月次祭、大神鎮座祭、庭上祭など
○上級クラス 月次祭、庭上祭、招魂式、発葬式、五十日合祀祭まで
- 参加費** 1人1,000円 ※食事・宿泊代は別途徴収
- 持ち物** 笏、大本祭式の本、帯または紐(懐笏時に必要)、筆記用具、動きやすい服装、足袋(あれば履く方が動作が容易)、宿泊用品
※宿泊は相部屋になります
※笏は稽古用を貸与可能
- 申込** 取得認定級、受講クラス、食事・宿泊を明記の上、祭務課(担当・椎野)「春季祭式講習会」宛へお申し込みください
- メール** k-siino@oomoto.or.jp
- 締切** 3月17日(日)

七草粥行事

東光苑七草粥行事は1月7日午前10時30分から行われ、190人が入席。和服姿の関東教区直心会員らによる接待のもと、都会では珍しい七草の香りを温かいお粥とともに満喫した。また、東光庵では、高野社中によるお茶席が設けられた。



東光苑オンライン講座

3月25日(月) 19:00 ~

大本の霊界観と先祖供養

講師：上田浩史(綾部祭祀センター祭務部次長)



「累代の祖先の霊を天国にすくふは子孫が愛善の徳」(出口王仁三郎詠)。子孫の真心からなる供養により、大神さまのご守護のもと霊界に復活した祖先は天国に導かれ、永遠にわたり歓喜に満ちた営みを得ることができます。

大本東京本部ホームページをご覧ください!

3月 東光苑祭典・行事予定

- 3日(日) 教本1〜3級認定講習会
- 10日(日) 午前10時30分、東光苑月次祭、交通安全祈願祭・春季合同慰霊祭
- 23日〜25日(土〜月) 東光苑春季祭式講習会
- 25日(月) 午後7時、東光苑オンライン講座(配信)
講題 大本の霊界観と先祖供養
講師 上田浩史
(綾部祭祀センター祭務部次長)
- 31日(日) 午前10時30分、二代教主毎年祭・東光苑観桜茶会

教本1〜3級認定講習会

〜み教えを正しくお伝えするために〜

- 日時** 3月3日(日) ※1日開催となります
(3級) 午前9時〜午後5時
(2級) 午前9時〜午後4時
(1級) 午前9時〜午後4時40分
- 会場** 大本東京本部・東光苑
- 対象者** 大本信徒
教本3級認定コース(教本「初級編」使用)
対象者=当講習会に初めて参加する人
教本2級認定コース(教本「中級編」使用)
対象者=「教本3級」を取得している人
教本1級認定コース(教本「中級編」使用)
対象者=「教本2級」を取得している人
- 参加費** 1,000円(昼食、資料代含む)
※実践リーダー教本
(「初級編」525円、「中級編」734円)
をお持ちでない方は別途ご購入いただきます。
- 申込先** 東京宣教センター愛善宣教課
Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283
メール k-nishiyama@oomoto.or.jp
担当 愛善宣教課 西山桂一郎
- 締切** 2月25日(日)